

宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年10月27日発行

— 2016.10.17～2016.10.23—第42週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第39週	第40週	第41週	第42週
水痘	9 1.80	1 0.10		3 1.50	2 0.67			5 0.19	20 0.34	1,146				
流行性耳下腺炎			1 0.20		1 0.33		3 1.50	2 0.07	7 0.12	866				
百日咳									0 0.00	21				
感染性胃腸炎	25 5.00	14 1.40	21 4.20	7 3.50	9 3.00	20 4.00		81 3.00	177 3.00	12,719	◎	◎	◎	◎
手足口病	28 5.60	14 1.40	3 0.60	2 1.00	1 0.33	5 1.00	2 1.00	42 1.56	97 1.64	2,039	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑					1 0.33		1 0.50	1 0.04	3 0.05	327				
突発性発しん	2 0.40	3 0.30	2 0.40		2 0.67	1 0.20	1 0.50	13 0.48	24 0.41	1,364	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ	4 0.80	4 0.40	7 1.40		2 0.67	6 1.20	1 0.50	21 0.78	45 0.76	3,752	◎	◎	◎	○
インフルエンザ	8 1.00							2 0.05	10 0.11	28,095				
咽頭結膜熱	1 0.20	1 0.10							2 0.03	678				
流行性角結膜炎	1 1.00	3 1.00						2 0.33	6 0.50	105				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29 5.80	26 2.60	3 0.60	2 1.00	3 1.00	48 9.60		36 1.33	147 2.49	8,038	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00								1 0.08	11				
無菌性髄膜炎									0 0.00	6				
マイコプラズマ肺炎	3 3.00		4 4.00		1 1.00		2 2.00	5 1.00	15 1.25	367		○		レ
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	53 10.60	21 2.10	5 1.00	9 4.50	9 3.00	15 3.00		70 2.59	182 3.08	1,681	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	14				
拡張疾病														
マイコプラズマ肺炎(小児科)	23	9	2	1	2		4	31	◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向					
川崎病														
不明発疹症	1							4						

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

塩釜管内 女児1名*

大崎管内 男児3名*

気仙沼管内 男性1名(第41週)

仙台南管内 男性1名、女性6名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O不明)

登米管内 女性1名(第41週)

4類感染症: レジオネラ症

仙台南管内 男性1名

5類感染症: 梅毒

大崎管内 女性1名

仙台南管内 女性2名、女児1名(第41週)*

侵襲性インフルエンザ菌感染症

仙台南管内 男性1名

侵襲性肺炎球菌感染症

仙台南管内 男性1名

*男児、女児は6歳未満

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎集団発生事例より

大崎管内 第42週採取分 ノロウイルスGⅡ群 4件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第39週採取分 *Campylobacter jejuni* 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第39週採取分 (9.26～10.2)	第40週採取分 (10.3～10.9)	第41週採取分 (10.10～10.16)
RSウイルス	3件	2件	9件
アデノウイルス	1件	0件	0件
エンテロウイルス	2件	2件	1件
ライノウイルス	1件	3件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	1件	1件	1件
パラインフルエンザウイルス2型	2件	2件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	3件	2件	1件

※RSウイルスの分離が増加しています。

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

仙南管内で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌感染症]

石巻管内で警報継続中

4. 今週のコメント

【感染性胃腸炎】

例年、冬季に流行のピークを迎えます。県内の患者報告数も増加傾向を示しており、今シーズン初めての感染性胃腸炎集団発生事例が報告され、患者よりノロウイルスGⅡ群が検出されています。今後さらに患者が増加してくると思われれます。特に、保育園や幼稚園、学校、老人福祉施設などの集団生活の場では特に注意が必要となります。手洗いやうがいのなどの予防の徹底とともに、症状がみられた際には早めに受診、治療を心がけ、感染の拡大防止にも努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

